

# 【ふくし井戸端会議】ありわきほのぼの会 ダイジェスト

— 有脇小学校区 —

発行元：半田市 平成31年2月発行



日 時：平成31年2月25日（月）  
13時30分～15時30分  
場 所：有脇公民館  
有脇町5-1-1  
内 容：①認知症講座 ～ クイズ編 ～  
② // ～ 寸劇編 ～  
③意見交換  
参加人数：50名



平成30年度ありわきほのぼの会では、昨年実施した行方不明搜索模擬訓練を踏まえ、まずは認知症の方の気持ちの理解を深めたいと地域より声をいただきました。そこで今回は、地域の福祉事業所の方等による認知症講座の後、地域の方や福祉事業所の方たちと一緒に意見交換を行いました。

## ① 認知症講座 ～ クイズ編 ～



有脇地域の特別養護老人ホーム瑞光の里緑ヶ丘の職員の方によるクイズ形式の認知症講座により、認知症の方への接し方などについて学びました。大切なのは、「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」こと。相手の気持ちに寄り添った言動を心掛けたいですね！

## ② 認知症講座 ～ 寸劇編 ～

地域の福祉事業所、ケアハウスきぬうら・多機能ホームありわき・瑞光の里緑ヶ丘の職員の方等による寸劇により、次の3つの事例における認知症の方への対応方法について理解を深めました。

### 【事例1：食事をしていない編】

昼食後のお昼寝から目覚めた老婦人。朝と間違えたのか、まだ食事を摂っていないと訴えます。そんなときは、相手の話に合わせる配慮も必要です。空腹である様子なら、おやつなどで一時しのぎも！

### 【事例2：家に帰りたい編】

先程登場の老婦人。最近、夕方になると、自宅にいるのに「家に帰りたい」と訴えることが多くなりました。もしかしたら、昔住んでいた家の記憶が現れ、混同しているのかも。そんなときには、一緒に近所を散歩してみても!? 見慣れた風景や外から自宅を眺めることで、気持ちが落ち着くことも。

### 【事例3：夜中に探し物をする編】

深夜に突然探し物を始めた老婦人。あるはずのないものを懸命に探しています。そんなときにも、頭ごなしに否定せず、「一緒に探そうね」など安心の一声を。

## ③ 意見交換

- ◇今は亡き母親の認知症状にイライラし叱りつけてしまったことも。もっと理解・共感が必要だった。
- ◇今日の講座を家族と一緒に受けたかった。自分が認知症になったときには、やはり労わってほしい。
- ◇認知症の方への理解・共感が必要なことは分かっているが、こちらに心のゆとりがないときもある。

### <お問い合わせ先>

半田市地域福祉課  
TEL 0569-84-0641  
半田市社会福祉協議会  
TEL 0569-23-7361



「高齢者見守りメール」登録のお願い  
認知症高齢者の方が行方不明となったときの早期発見のため、「高齢者見守りメール」の登録にご協力ください。

詳細は、半田市高齢介護課

0569-84-0644 まで

